

吉田松陰自筆漢詩
(惜別の詩)令和5年12月11日
茨城県都市整備課

「吉田松陰自筆漢詩」の展示及び 「医学館開設180年記念企画展」の特別解説

吉田松陰は、嘉永4(1851)年12月19日から約1ヶ月間水戸に滞在し、会沢正志齋らに面会するとともに、水戸の青年有志と交わりました。このゆかりの日を偲び、松陰の水戸滞在時に自邸を提供した永井政介のご子孫から預託された2点の松陰自筆漢詩を弘道館研究員がわかりやすく解説しながら、吉田松陰と水戸とのつながりをご紹介します。

また、あわせて医学館開設180年記念企画展「水戸藩の医学と弘道館医学館」(弘道館で展示中)の解説も行います。

つきましては、当日の取材についてご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

○名称：「吉田松陰自筆漢詩」及び「医学館開設180年記念企画展」の特別解説

○開催日時：令和5年12月15日(金) **午前**10:00~10:40、**午後**2:00~2:40
令和5年12月16日(土) **午前**10:00~10:40、**午後**2:00~2:40

○会場：弘道館 展示室(国老詰所)

○参加方法：無料(入館料は必要) / 申し込み不要 / 定員なし

※当日、弘道館へご来館の方は、どなたでも参加いただけます。

○内容：吉田松陰の自筆漢詩2点、及び現在展示中の医学館開設180年記念企画展「水戸藩の医学と弘道館医学館」を、弘道館の研究員が解説いたします。

【吉田松陰直筆漢詩の展示】

・展示日時：12月15日~17日 9:00~16:30

※12/17(日)は展示のみで解説はありません。

・展示場所：弘道館 展示室(国老詰所)

・展示内容：吉田松陰自筆漢詩2点ほか



吉田松陰自筆漢詩(有憶長井順正)

■お問い合わせ先

弘道館事務所 担当：萩野谷・瀬戸 (TEL:029-231-4725)
茨城県土木部都市整備課 担当：小沼・御手洗 (TEL:029-301-4660)